



山梨 浩利先生のこころとからだと魂を癒すアート「植物シリーズ～菊」

本誌を横にしてご覧いただくと、3D（立体的）にみえてきます。この時、脳波は自然界（地球）と同調しています。眺めることで心身の健幸に、飾って場の浄化などにお役立てください。

山梨浩利先生の HADO 講座

第42回

HADO(波動)的観点からみた 食材 その19 生姜

生姜は身体を温める

HADO(波動)の概念

HADO(波動)数値とは、生体・細胞が感じる度合いのこと。

HADO(波動)数値とは、生体・細胞が共鳴・同調していることであり、この数値が高いほど、生体・細胞が「喜び・感謝している」状態を示しています。

プラスの数値は生体・細胞が共鳴・同調していることであり、この数値が高いほど、生体・細胞が「喜び・感謝している」状態を示しています。

逆に、マイナスの数値は生体・細胞が非共鳴・拒絶していることであり、この数値が低いほど、生体・細胞が「嫌がる・拒否している」ことを示しているといえます。

すなわちHADO(波動)数値とは、自然の一部である人間と、自然界の摂理との調和度合いの目安となるものです。

ショウガ	
免 疫	+ 12
血液循環	+ 9
手足冷感	+ 11
感 冒	+ 10
真 菌	+ 8
胃	+ 13
腸	+ 8
食欲減退	+ 9
関 節 炎	+ 7
コレステロール血症	+ 9
が ん	+ 12

HADO(波動)数値は0を基準として+20から-20までの数値で測定します。

+15以上
癒し効果の高い極めて優秀な食材
+10以上
健康に役立つ優秀な食材(肉・卵は+7以上で該当)
+ 6以上
一般的な食材(肉・卵は+4以上で該当)
0以上
少し低めのレベルの食材
- の数値
健康に負荷がかかる可能性のある食材

立ってきたことを物語っています。

食欲の秋にも、生姜！

もうひとつ注目すべきは「胃」「腸」の数値です。生姜は胃液の分泌を促す効果もあり食欲を増進させます。「食欲減退」にも高い数値があらわれているとおりです。

さらにタンパク質分解酵素を含んでいるため肉類と一緒に調理することで消化促進にも役立ちます。豚肉の生姜焼きは、そうした意味からもたいへん理にかなった料理といえるでしょう。

中国では、古くから漢方の素材と

して用いられてきた生姜(生は生姜、乾燥したものは乾姜)。身近で手軽な漢方として食欲の秋にもおおいに活用したいですね。



エヌ・ピュア 研究・開発顧問
山梨 浩利

1962年静岡県焼津市に生まれる。1985年中央大学理工学部工業化学科卒業。大手食品会社で主に食品の研究開発に従事。数々の商品を世に送り出す。サトルエネルギー学会、機器検討委員会などにも参画。その活躍は、広く海外にまで広がっている。

現在、山梨事務所を設立し、微生物、発酵、鉱物をテーマにした本物商品の研究や企画開発などを行っている。(株)エヌ・ピュア研究開発顧問。著書に『見るだけ聴くだけ 超快眠！CDブック』がある。